

校訓 『高く 大きく 美しく』

教育目標

「誇り高く 夢大きく 心ころ美しく
よりよい社会を創ろうとする生徒の育成」

中村中学校 学校通信 NO.17 2021.12.24 発行 TEL 0880-34-4137: 文責 山崎利彦

季節は夏から冬へ…今日は2学期の終業式！

8月26日に2学期がスタートし、暑い夏の気候が残る中での運動会の取組、そして文化祭へと大きな行事が続きました。新型コロナの感染状況が改善される中で部活動の各大会も開かれ、本校の生徒たちもたくさん活躍しました。そして11月、この地域の伝統である一條祭（一條さん）の期間には市と郡の教育文化展も開催され、中村の“おまち”もにぎわったことです。約4カ月近くあった2学期も12月となり、今日（12月24日）が終業式！今日は**クリスマス・イブ**でもありますね。冬休みを前に、家族でくつろいだひと時が送れることを願っています。



昔、読んだ本ですが、この日をテーマにした本で『クリスマス・キャロル』（ディケンズ作）という本があります。いい本です。休みにお勧めの1冊です！

今年の流行語大賞は『リアル二刀流』・『ショータイム』

さて、終業式で話した内容を改めて少しここで紹介します。**目標を持つことを考えるきっかけ**にしてもらえれば幸いです。



学期末に向けて、それぞれの学年・学級から全ての生徒の成績や所見が私の手元に回ってきて、それを最終確認する仕事があります。今年は382名の在校生です。一人ひとりの成績を確認し、生徒に対する担任の所見を読んでいると、生徒が頑張った様子、そして担任が生徒の良さを認めこれからも頑張ってもらいたいという願いが伝わってきます。無遅刻・無欠席で頑張った生徒もいれば、事情があって少し休みが多くなった生徒もいる学校ですが、どの生徒も大切な生徒です。特に点検をしていて印象に

残ったのは、**3年生の成績向上**でした。きっと、自分の進路の目標を見定めて、日々の授業を大切に、テストに向けての学習量も増えたのではないかと思います。

3年生にとって、進路決定をすることは今の自分(実力)を見つめることであり、少し将来の自分を考えることとなります。15歳というこの時期に**自己決定をしていくことは、大きな成長の節目**となります。(2年生も1年先ですね。頑張ってもらいたいと思います。)自分がどんな目標を立てるのか、どんな目標を持つのかは本当に大切で、目標を見つける(立てる)ことができれば、あとは努力をするのみです(大変かもしれませんが…)。

目標の立て方について、今年、大リーグで大活躍した大谷翔平選手が**高校1年生(16歳)の時**に立てた目標のシートが数年前から広く公開されています。『大谷翔平 マンダラート』と検索すればすぐに調べられますが、少し紹介します。 ※すでに知っている人には再度の話となり、失礼します。

①将来、自分が目標に置きたいこと(夢でいい)を**真ん中**に書く。

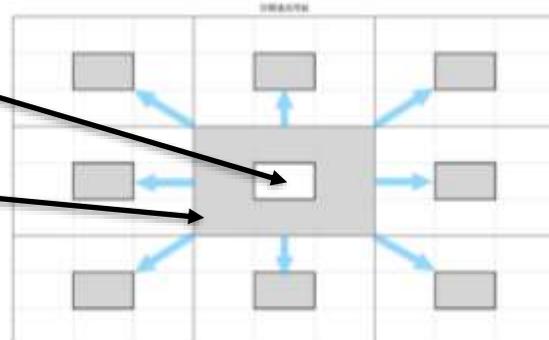
☆彼は「**プロ野球からドラフト1位**」と書いています。

②そのために何をするのかを回りに**8つ**書く。

③その8つについて、さらに1つずつ取り出して、そのために何をするのかを考え回りのワクに8つ書いていく。 というものです。

そのためのシートは右のようなものがありますが、大谷選手は回りに書いたその一つ一つを意識しながらの学校生活や練習を重ねてき

たのだらうと思います。今は、**とても有名なシート**です！**人によって目標は違っていい。自分が何のために何をするのかを意識すれば、行動が変わってきます。**成果は、その行動の積み重ねの先にあるはずで、努力をすれば成果や成長は、どの生徒にも必ず見られます。私はそう考えています。そんな期待感を生徒に持っていることを伝えて、2学期の終業式の言葉としたことです。



3学期の始業式(1月11日)みんなの元気な姿を見られることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。